

## 東南アジア古典文化論：映画で見るマハーバーラタ

## 作品

- ・ 『マハーバーラタ』(The Mahabharata)、監督ピーター・ブルック (Peter Brook)、英語、170 分、1989 年。使用した DVD は Image Entertainment ID4862MPPDVD。
- ・ 演出家ピーター・ブルックと脚本家ジャン・クロード・カリエール (Jean-Claude Carrière) が脚色した 9 時間の舞台劇版『マハーバーラタ』をもとにテレビ放映用に制作した 318 分の作品を、さらに劇場公開用に 170 分に短縮したもの。
- ・ ヒンドゥー教の叙事詩としてではなく全人類の物語として語られており、配役もさまざまな民族から構成されている。

## 配役（俳優の名前順）

|                                 |                                 |
|---------------------------------|---------------------------------|
| Dushassana, Urs Bihler          | Arjuna, Vittorio Mezzogiorno    |
| Dhritharashtra, Ryszard Cieslak | Ganesha/Krishna, Bruce Myers    |
| Duryodhana, Georges Corraface   | Drona, Yoshi Oida               |
| Bhima, Mamadou Dioume           | Gandhari, Helene Patarot        |
| Kunti, Miriam Goldschmidt       | Draupadi, Mallika Sarabhai      |
| Karna, Jeffrey Kissoon          | Yudhishtira, Andrzej Seweryn    |
| Bhisma, Sotigui Kouyate         | Pandu/Shiva/Salva, Tapa Sudana  |
| Shakuni, Tuncel Kurtiz          | Sahadeva, Mahmoud Tabrizi-Zadeh |
| Vyasa, Robert Langdon Lloyd     |                                 |

## 参考文献

- ・ 映画版『マハーバーラタ』  
Internet Movie Database: The Mahabharata  
<http://www.imdb.com/title/tt0097810/>  
THE MAHABHARATA: a film by Peter Brook  
<http://www.miracosta.cc.ca.us/home/gfloren/mahabfilm.htm>  
THE MAHABHARATA  
<http://www.miracosta.cc.ca.us/home/gfloren/mahabharata.htm>  
THE MAHABHARATA: A Family Chart  
[http://www.miracosta.cc.ca.us/home/gfloren/mahabharata\\_chart.htm](http://www.miracosta.cc.ca.us/home/gfloren/mahabharata_chart.htm)
- ・ 舞台劇版『マハーバーラタ』の脚本の日本語訳  
ジャン・クロード カリエール (著), 笈田 勝弘 (翻訳), 木下 長宏 (翻訳). 1987. 『マハーバーラタ』白水社.
- ・ ジャワ語版マハーバーラタのあらすじ  
<http://kotatujo.cool.ne.jp/hyo/sakuhin/mahabarata/menu.htm>

## レスポンスシート（映画『マハーバーラタ』）

氏名\_\_\_\_\_学生番号\_\_\_\_\_

1. 『マハーバーラタ』は詩人ヴィヤーサによって語られた作品とされています。この映画では、作品が語られた物語りであることが、どのような方法によって強調されているでしょうか？
2. 作品の中では、いくつもの呪いまたは予言とその成就が描かれています。呪いや預言は物語のなかでどのような役割を果たしているのでしょうか？
3. アルジュナとドゥルヨーダナがクリシュナに援助を求めに来たとき、クリシュナは二つの選択肢を示して二人に選ばせます。二人の選択は、それぞれの指導者としてのどのような資質を表現しているのでしょうか？
4. カルナは、なぜ母クンティーに自分の素性をパーンダヴァに明かさないう頼んだのでしょうか？
5. この作品において、善と悪はどのようなものとして描かれているのでしょうか？
6. この作品を見た感想を自由に書いてください。